

令和2年度 七尾東部中学校 学校経営ビジョン

<学校教育目標>

ふるさとを愛し、豊かな心と健康な身体を育み、主体的に学び、たくましく未来を拓く生徒の育成

<経営目標（中・長期目標）>

一人一人の生徒への支援を大切に、規律を重んじ、生き生きと主体的に活動する学校づくり、個々の生徒の資質・能力を高め、生徒、保護者、地域から信頼される学校づくりに努める。

1. 生徒が豊かな心と学ぶ楽しさを感じることができる学校経営
(積極的生徒指導、確かな学力の定着、主体的・対話的で深い学びの推進、道徳性の涵養)
2. 教職員が一丸となって取り組める組織的な学校経営
(多忙化改善に向けた取り組みの推進、目標の焦点化、PDCAサイクルの活用)
3. 教職員が教育活動を通して充実感・達成感を味わえる学校経営
(役割分担と責任の明確化、連携・協力の推進、学校・家庭・地域でのチーム教育の推進)
4. 人材育成につながる学校経営
(若手教員早期育成プログラムの実践、経営ビジョンと各自の目標の関連性、取組過程の重視と指導・助言)

<指導目標（中・長期目標）>

1. 人権意識を持ち、より良く生きようする実践的な力の育成
(道徳教育の充実、体験活動の推進、積極的生徒指導の推進、特別支援教育の充実、読書活動の充実、自己肯定感の育成)
2. 主体的・対話的で深い学びを通して、活用力やコミュニケーション能力の向上
(主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり、学習習慣の確立、学びの組織的実践の推進)
3. 挑戦する勇気を持ち、体力・活力の増進と自立心の育成
(基本的生活習慣の確立、積極性の涵養、生徒会活動・部活動の推進)

【本年度の課題】 主体的学びの育成・道徳性の涵養・働き方改革の推進

最重点目標

自己教育力の向上

「主体的に学ぶ生徒の育成」

学びの組織的実践の推進

(主体的学びの育成)

- ☆活用力を高める授業づくり
- ☆学力・学習を支える基盤づくり
- ☆指導改善を進める体制づくり

主体的活動の推進

(自他を認め、思いやる心の育成)

- ☆道徳授業の充実
- ☆生徒会活動の活性化
- ☆小中高・地域との連携の充実

- ・ 生徒理解の上に立つ積極的生徒指導の推進
(3つの視点を活かした活動：自己存在感・共感的人間関係・自己決定（行動目標の設定等）)
- ・ 授業改善の推進（考え議論する道徳授業・校内研究授業（要請訪問）の実践等）
- ・ 多忙化改善に向けた取組の推進
(定時退校の推進・業務分担の適正化・風通しのよい職場環境等)
- ・ 若手教員早期育成プログラム（校内OJTの計画・実践）